

# 常陸大宮市 議会広報



第53号

平成30年2月13日  
発行 常陸大宮市議会



## 主な内容

- 第4回定例会 — P2~P3
- 議決一覧 — P4
- 常任委員会審査pickup — P6~P7
- 一般質問 — P9~P15
- 議会報告会 — P18

# 変わります

## 第4回 定例会

会 期  
12月5日から  
19日まで

専決処分  
1件

条例改正  
6件

指定管理者  
2件

事務委託廃止  
1件

補正予算  
10件

人事案件  
2件

議員提出議案  
1件

すべて原案  
どおり可決

議案第77号

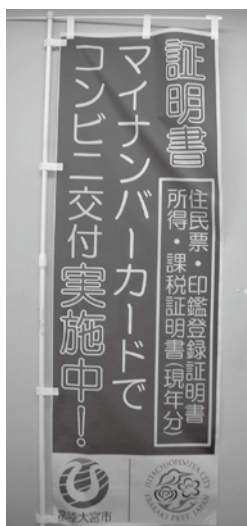
### 常陸大宮市手数料徴収 条例の一部改正

- 主な改正内容
- (1)住民票の写し  
交付手数料 (改正前) 200円 (改正後) 300円
  - (2)戸籍の附票の写し  
交付手数料 200円 → 300円
  - (3)印鑑登録証  
交付手数料 200円 → 300円
  - (4)印鑑登録証明書  
交付手数料 200円 → 300円
  - (5)納税証明書  
交付手数料 200円 → 300円
  - (6)土地・建物の現況確認証明書  
交付手数料 300円 → 500円
  - (7)住宅家屋証明  
交付手数料 200円 → 500円
- ※り災証明書及び救急搬送証明書が無償になります。  
※各種証明書のコンビニエンスストア交付手数料に変更はありません。

議案第83号

### 大子町との戸籍謄抄本の 交付事務委託廃止

常陸大宮市及び大子町において各種証明書のコンビニエンスストア交付サービスが開始されたことにより、交付事務の相互委託を廃止するものです。



マイナンバー

# 4月から

# 手数料が



議案第81号

## 指定管理者の指定

平成30年3月31日で指定管理期間が満了するおおみや広域聖苑の指定管理者に株式会社JA常陸サービスを指定するものです。

平成30年4月1日から

平成35年3月31日

(5年間)



おおみや広域聖苑

議案第82号

## 指定管理者の指定

平成30年3月31日で指定管理期間が満了する常陸大宮市御前山青少年旅行村と常陸大宮市三王山自然公園の指定管理者に有限会社ヨシカワクリエイトを指定するものです。

平成30年4月1日から

平成35年3月31日

(5年間)



常陸大宮市御前山青少年旅行村

# 平成29年第4回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第75号	専決処分承認を求めることについて (平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算(第4号))		承認
議案第76号	常陸大宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第77号	常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第78号	常陸大宮市企業立地促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第79号	常陸大宮市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第80号	常陸大宮市道路占用料徴収条例及び常陸大宮市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第81号	指定管理者の指定について(おおみや広域聖苑)	総務	可決
議案第82号	指定管理者の指定について(御前山青少年旅行村・三王山自然公園)	経済建設	可決
議案第83号	常陸大宮市及び大子町との間の戸籍謄本又は抄本等の交付等に係る事務の委託の廃止について		可決
議案第84号	平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算(第5号)	予算決算	可決
議案第85号	平成29年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議案第86号	平成29年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	予算決算	可決
議案第87号	平成29年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議案第88号	平成29年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
議案第89号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(小舟 本橋利栄子氏)		同意
議案第90号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(岩崎 金子正平氏)		同意
議案第91号	常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第92号	平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算(第6号)	予算決算	可決
議案第93号	平成29年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	予算決算	可決
議案第94号	平成29年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	予算決算	可決
議案第95号	平成29年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算(第3号)	予算決算	可決
議案第96号	平成29年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)	予算決算	可決

## 討論

議案第77号

常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例

討論とは：議題になっていない案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

### 賛成

小原 明彦 議員

第3次常陸大宮市行財政改革大綱に基づいて、受益者負担の適正化と自主財源の確保を図るために行うもので、当市の住民基本台帳や税務に関する証明書の交付手数料の額は、近隣自治体の料金水準と比較して差異があることから、同様の水準に見直すものです。

また、マイナンバー制度の本格運用が始まり、行政の各種手続きの際に提出していた証明書等が省略できるようになり、り災証明書や救急搬送証明書を無償にするなど一定の配慮をしたうえで改正であり、今回の見直しについては適正なものと考え、賛成討論いたします。

### 反対

金子 卓 議員

来年度の国保税について、一般質問で質問しましたが、明確な答弁はなく、また来年4月から、第7期介護保険事業計画が始まります。現在算定作業が進められています。第7期の介護保険料は県内どの市町村でも値上げになる見込みと言われています。このような中、身近な公共料金である住民票の写し、その他各種証明書等の交付手数料の引き上げを実施することに反対するものです。また、マイナンバーカードの普及と利用促進のため本来同額であるべき各種証明書等の交付手数料をコンビニ交付のみ低額にすることは問題です。このことも指摘しまして反対討論いたします。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

## ◆賛否の分かれた議案等

議案番号	件名	議決結果	議員名																				
			黒部博英	小原明彦	大瀧愛一郎	岡崎欣也	三次弘史	坂本繁輝	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	小森敏雄	田沢祐男	川上博	武石寿長	高村和郎	岡崎榮一	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	金子卓	
議案第77号	常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第83号	常陸大宮市及び大子町との間の戸籍謄本又は抄本等の交付等に係る事務の委託の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第84号	平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
請願第9号	若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願	一部採択	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●
請願第11号	核兵器禁止条約の調印を求める意見書提出を求める請願書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

○：賛成 ●：反対 ♀『-』：議長は採決に加わりません。

## 平成29年度補正予算

会計名	補正額
一般会計（第5号）	1億559万2千円
国民健康保険特別会計（第2号） 事業勘定	419万3千円
公共下水道事業特別会計（第3号）	226万6千円
介護保険特別会計（第2号）	▲126万1千円
戸別浄化槽整備事業特別会計（第1号）	321万7千円
一般会計（第6号）	2418万1千円
国民健康保険特別会計（第3号） 事業勘定	33万2千円
公共下水道事業特別会計（第4号）	34万9千円
介護保険特別会計（第3号）	28万7千円
戸別浄化槽整備事業特別会計（第2号）	6万3千円



# 補正 予算

## 主な内容

### 一般会計

- **保育体制強化事業** 360万円  
保育士資格を有しない者を保育支援者として配置する保育所に対して費用の一部を補助するもの
- **中山間地域農業基盤整備促進事業** 1,223万3千円  
生産条件が不利な中山間地域において、水田から畑地への転換のために行う簡易な基盤整備事業に対し補助するもの（小貫地区）
- **学校給食センター施設整備事業** 1,057万4千円  
新しい学校給食センターの施設整備をするため、基本設計及び地形測量を委託するもの

総務

◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝 金子 卓  
掛札 行雄 岡崎 欣也 小原 明彦

◎委員長 ○副委員長

議案第76号

Q 個人情報について、今回の改正でどのようにかわるのか

A 本人の職種、信条、社会身分、病歴、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実その他本人に対する不当な差別、偏見その他の不利益が生じないように、その取扱いに特に配慮を要する「要配慮個人情報」が新たに定義されました。従前に規定していたセンシティブ情報と比べて、その範囲が拡大されました。

議案第77号

Q 手数料徴収条例の一部改正により、どのくらい増額を見込んでいるのか

A 税証明関係では、約146万円、市民課諸証明関係では、約332万円、合計478万円程度の増額を見込んでいます。

議案第81号

Q 指定管理者に対する業務評価の実施と内容は

A 指定管理者に対し、収支状況及び管理状況などの評価を毎年行っています。

議案第78号

Q 課税免除に該当している企業が、今回の改正で非該当となることはあるのか

A 現在該当している企業については、何ら変わることはありません。

議案第82号

Q 御前山青少年旅行村と三王山自然公園の利用者数は

A 御前山青少年旅行村については、平成27年度が1万6699人、平成28年度が1万3025人の利用となっています。

三王山自然公園については、平成27年度が3100人、平成28年度は3058人の利用となっています。



御前山青少年旅行村



三王山自然公園

Q 指定管理にヨシカワクリエイトが指定されたが、出資法人以外で指定されることは少ない。指定となった経緯は

A 今回の指定は、公募により行われました。

市で導入方針を「公募で5年間の指定」と決定し、平成29年8月から公募を開始しました。ヨシカワクリエイトより応募があり、選定の結果、指定管理者として指定することに決定しました。

経済建設

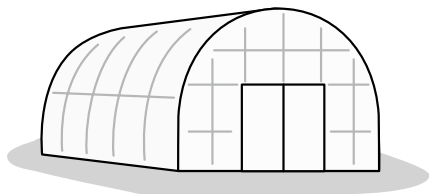
◎大貫 道夫 ○黒部 博英 淀川 茂樹  
岡崎 榮一 川上 博 小森敬太郎  
大瀧愛一郎

◎委員長 ○副委員長

議案第84号

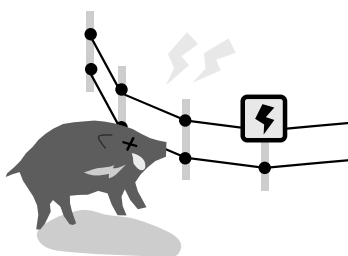
Q 農業用機械施設整備事業補助金の事業内容について

A 塩田地区にある農業用ハウスに内張りカーテンを設置するものです。このことにより経営コストの削減が図られます。



Q いのしし等被害防止対策事業補助金が増額補正されるが、現在までの実績等は

A 農地への電気牧柵等の設置件数は、平成29年11月末現在144件で、設置費用に対する補助金については、276万3000円を交付しています。設置の内訳は、電気牧柵125件、金網柵18件、トタン柵1件となっています。なお、今後申請分の補助金に不足が予想されますので、増額補正するものです。



予算決算

◎ 黒岡大 小岡秋 武  
部 崎 貫 森 崎 山 石

博 欣 道 敏 榮 信 寿  
英 也 夫 雄 一 夫 長

○ 大 富 吉 川 掛 坂  
瀧 山 川 上 札 本  
愛 一 和 美 行 繁  
郎 男 保 博 輝

小 三 小 田 淀 金  
原 次 森 沢 川 子  
明 弘 太 祐 茂 卓  
彦 史 郎 男 樹 卓

◎ 委員長 ○ 副委員長

討論

議案第84号

平成29年度  
常陸大宮市

一般会計補正予算 (第5号)

反対

金子 卓 議員

今回の補正予算で、初めて学校給食センター建設に係る予算が計上されました。私は、安全で豊かな学校給食のためには、調理方式はセンター方式でなく、子どもたちに給食を作るその顔が見える自校方式で行うことが最善と考えます。以上の理由から反対するものです。

賛成

坂本 繁輝 議員

今回の補正予算について、歳入では、国・県補助金等の確定によるものが、主なものであります。

歳出では、人事異動による人件費の補正のほか、各種事業実施による補助金等の支出によるものであります。また、各種計画策定や設計等の委託料、報償費なども含まれており、それぞれの事業推進に必要な予算であります。

よって、遅滞なく業務執行が図られるよう期して、賛成討論といたします。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

# 議員提出議案

議提第8号

## ●若い人も高齢者も安心できる年金制度を 求める意見書

公的年金は、高齢者の世帯収入の約7割を占め、高齢者世帯の約6割が年金収入だけで生活しており、高齢者世帯の日々の暮らしの支柱となっています。

年金支給開始年齢は、現在段階的に60歳から65歳まで引き上げが行われており、この5年延長は、60歳定年者に大きな問題を突き付けました。定年延長の問題、再雇用の問題、さらに健康状態との関連で就業も難しく、無収入となることが懸念されます。昨今、支給開始年齢を65歳からさらに引き上げることが報じられていますが、高齢化に伴う個人格差が一層拡大する年齢層へのさらなる年金支給開始年齢延長は、将来世代にとっても大きな混乱をもたらすものであります。このことは、高齢者だけの問題ではなく、若者の年金制度に対する信頼が低下することにもつながります。

よって、国においては、若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を図るため、次の措置を講ずるよう強く要望します。

### 要望事項

- 1 年金の支給開始年齢の引き上げは行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

### 提出先

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
厚生労働大臣

## あなたが出された 請願・陳情は！

### 請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
請願第9号	若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願	全日本年金者組合 常陸大宮支部 支部長 篠田栄子	金子 卓	文教福祉	一部採択
請願第11号	核兵器禁止条約の調印を求める意見書提出を求める請願書	「ヒバクシャ国際署名」 常陸大宮連絡会 代表 小野瀬 寛	金子 卓 川上 博 小森敏雄 富山和男	総務	趣旨採択

※請願第9号は、請願事項2項目のうち、1項目を採択とすべきもの、もう1項目を不採択とすべきものとし、一部採択となりました。

## 平成30年第1回臨時会議決一覽

平成30年1月16日

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	常陸大宮市名誉市民の選定について(初代常陸大宮市長 故 矢数 浩氏)	同意



# 一般質問

# 市政を問う

今回6人の議員が登壇し、  
さまざまな視点から市政を問いました。

**武石 寿長 議員** ..... P10

- ◇地域づくりについて
- 市有地について

**吉川 美保 議員** ..... P11

- ◇次世代等を支援する施策について
- ◇地域創生と市内の県立高校について
- 旧大宮一中跡地について
- ◇考古遺物等について

**小原 明彦 議員** ..... P12

- ◇空き家対策事業について
- ◇お試し居住体験事業について
- ◇インターンシップについて
- ◇救急医療体制について

**大貫 道夫 議員** ..... P13

- ◇教育行政について
- 人口減対策について
- ◇医療・介護の動向について

**川上 博 議員** ..... P14

- ◇財政運営広汎について
- 市営住宅の管理について
- 森林湖沼環境税について
- 水郡線(愛称 奥久慈清流ライン)の利用促進について

**金子 卓 議員** ..... P15

- 原子力災害広域避難計画について
- ◇国保の都道府県単位化について
- 地域公共交通網形成計画について
- 常陸大宮駅周辺整備について
- ◇イノシシ被害防止対策について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

## 一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し新規政策を提言する議員の重要な活動です。

武石 寿長

議員



## 市道建設費の増額を

建設部長／  
大宮地域が50%  
4地域で50%を分配

総合計画の意義は、地域の均衡ある発展と市民の福祉の向上を図り、発展的かつ具体的なまちづくりを推進するためと謳われています。

私はこの均衡ある発展ということを考えた場合、美和地域が他地域と同様に均衡が保たれ発展しているのか懸念を抱いています。一般会計に占める建設費の推移と過去5年間における各地域の年度予算額と決算額の平均について伺います。

前山地域が1億3000万円に対し決算額9000万円となっております。

現在、継続事業や未実施の事業の他に請願や陳情の件数も加わり要望箇所が増加しています。また、市民においても道路の整備を願う声は大きく、早急な対応をすべきと考えます。

ここ数年、年度決算残額は10億円となり、基金においても使途の制約はあるものの、平成20年度時より28年度は66億7000万円増加し、116億5000万円となっております。そこで、基金等を取り崩し建設費の拡充を図るべきと考えます。

り、使用の用途については限定されているもの、そうでないものや、いざという時の備えとしての基金も大事です。また、合併からの交付税の特例措置も間もなく廃止されますので基金の

活用には将来を見据え慎重に対応すべきと考えますが、道路等は社会インフラの根幹であり活用できる基金の有効活用も視野に入れ一生懸命取り組んでいきたいと考えます。

## 建設部長

一般会計に占める建設

費の割合は、合併直後の平成17年度は27・4%、21年度が6・6%、27年度が13・1%、28年度が16%です。(27年度、28年度は第二中学校の学校建設費を含む)

各地域の予算額と決算額は過去5年間での概算数値で大宮地域が予算額3億円に対し決算額2億2000万円、山方地域が予算額9000万円に対し決算額6000万円、美和地域が3000万円に対し決算額が2700万円、緒川地域が予算額3000万円に対し決算額2600万円、御

## 副市長

基金の残高は事実であ



市道下松沢六反線

## 基幹相談支援センター開設は

### 保健福祉部長／地域の実情に即した協議をして設置

設置の過程は当事者の視点に立つことを望みますが、行政主導型か協議会設置型かを伺います。

### 保健福祉部長

相談支援センターは障害者総合支援法に基づき設置するものです。設置の検討に当たり、保健、医療、福祉、教育、就労等他分野と多職種による多様な支援を一体的且つ継続的に用意する必要があることから、新たな設置のための協議会は立ち上げませんが、既存

の地域自立支援協議会を活用し、地域の実情に即した協議を重ねて設置に向け検討を進めます。

3障がいに加え、難病等専門性の高いケースへ対応する専従職員の配置や、月一回でも日曜日の相談ができるのか伺います。

### 保健福祉部長

運営に当たり職員体制や方法については、今後、地域自立支援協議会で協議・助言を頂いて検討します。また、市独自の取り組みとして、ひきこもり本人や家族からの相談対応も検討したいと思っております。

## 地域創生から市内2高校を応援するには

### 政策審議監／先進事例を参考にしたい

常陸大宮高校は「挑戦・常陸大宮郷働」と、故郷と共に働くというプロジェクトを、小瀬高校は将来的に地域を担う資質・能力を兼ね備えた人材の育成を図っています。この2校の取組みを地域が応援する仕組みづくりに市が関わるかを伺います。

### 政策審議監

地方創生の観点から高校生と地域との交流や連携は重要な要素であり、地域

には高校に対する支援の機運が醸成されるものと考えています。こうした取り組みを直接的・間接的に支援している先進事例を参考に検討します。

## 「いずみ」他貴重な遺物等の展示施設の進め方

### 教育長／文化財全体を見据えた活用を検討する

文化財展示施設整備に関しては、是非とも訴求力のある施設を望みますが、今後の進め方を伺います。

### 教育長

埋もれている文化財の発見にも努め、市内に存在する貴重な歴史文化・自然環境など文化財全体を見据えた上で、市の戦略や他の観点から、中期、長期にわたる文化財の活用方法を検討する考えであります。



吉川 美保 議員



国重要文化財指定特別講演 創作バレエ公演「いずみ」提供 (C) エー・アイ 撮影：塩谷武 (takeshi shioya)

小原 明彦

議員



## 空き家対策 事業は

建設部長／関係部署と綿密に事業に取り組んでいきます。

市町村において空き家等がもたらす問題に総合的に対応するため、適宜必要な変更を行っていく本市としての空き家対策計画策定の今後の取り組みについて伺います。

### 建設部長

空き家対策を円滑に実行していくために具体的な施策として、関係部署と綿密に打ち合わせを行い事業に取り組んでいきます。

## お試し 居住体験事業は

地域創生部長／適宜対応していきます。

様々な観光施設や風光明媚を体験できる、それぞれの地域性を味わえるお試し居住物件の増設を進めるべきであり、考えを伺います。

### 地域創生部長

今後、お試し居住体験事業の需要が高まり、利用希望が多くみられるような場合は、施設の増設等も含めて検討し適宜対応していきます。

## 地方創生 インターンシップ 事業は

産業観光部長／人材確保に努力していきます。

県ではインターンシップの支援や地元就職を進めるためのU-Jターンに関する協定を12大学と締結し、若者の定着を図るとのことですが、本市としての大学や企業との連携や働きかけについての考えを伺います。

### 産業観光部長

ハローワークと市内企業を訪問し、高校新卒者の採用依頼を実施し若者の人材流出を食い止めたいと考えています。また、県内の大学

等を通し学生に企業の魅力、地域の魅力を発信し、人材確保に努力していきます。

## ドクターカー 導入の考えは

消防長／慎重に検討していきます。

ここ数年で導入の動きが全国的に広がっていますが、救命率の向上を第一義に運用の進め方を検討していただき、常陸大宮市の基幹病院で運用を開始することに意味があると考えます。また、20歳代の医師では6割以上の方が地方勤務に関心

があり、二次医療機関における常駐型のステーション型ドクターカーは医師たちの関心事でもあり、魅力にもつながると考えますが、導入について伺います。

### 消防長

救命率の向上にはドクターカーによる医療措置の効果が大きく期待できることは関係所管の総意であり、医師の確保や医療機関の受け入れ体制の整備など引き続き慎重に検討していきます。



ドクターカーとして運用可能な本市の高規格救急車

## 将来の児童・生徒減は

教育長／  
さまざまな観点から減少対策を

学校給食検討結果報告書の資料を見て、相当大きな数値減になっていく、これからの人口減少、児童・生徒の減少に伴いどういう考え方があるか伺います。

### 教育長

児童・生徒の減少対応につきましても、教育委員会としても以前から極めて深刻に受け止めています。平成20年に義務教育施設適正配置実施計画を策定し、今年度をもって一定の成果を収めて終了することになります。しかし、児童・生徒の減少化は、学校給食検

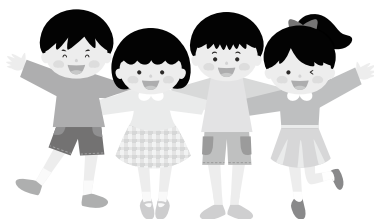
討結果報告書の中に示したように、とどまる傾向にはない状況にあります。

来年度の状況は、12月1日現在、大宮中学校、山方中学校、明峰中学校でそれぞれ1学級が減る予定となつています。今後の対応として、ただ単に統合を進めるだけでなく、様々な観点から減少対策を講ずる必要があります。

学校教育は、ある一定の児童・生徒数は必要であります。また一定数の児童・生徒数の確保によって教育効果が期待できます。他方、これ以上学校をなくしてい

って果たして良いのか、地域の活性化の観点からみて良いのかのといった議論もあり、こうした考え方以外にも様々な意見が寄せられています。

いずれにしても、将来の常陸大宮市を見据えた中で、また将来の常陸大宮市の学校をどうすべきかを専門家を交えながら多くの方々の意見をいただきながら、検討、協議をし、今後の減少化対策を講ずる必要があると考えています。



## 今後の医療・介護への取り組みは

保健福祉部長／医療水準の確保と給付の適正化を

高額医療の現状について医療現場は、医療の技術の進歩に伴い高額化してきていることも、医療費の大きな負担になってきています。ただ持続可能な介護も医療も続けていきたいということから、医師確保等を支援しながら、市民の協力で持続していききたい。それと、今後の医療、介護への取り組み、在宅医療を担う医師の高齢化等があります。在宅医療・介護連携推進事業を実施するため、どう考えるか伺います。

### 保健福祉部長

医療、介護の従事者の確保は、地域医療体制の充実を図るために大変重要であります。

今後とも茨城県や地元医師会など関係機関と情報共有や連携を図り、医療水準の低下を来さないよう努めるとともに、修学資金貸与制度など、医師確保対策に引き続き積極的に取り組んでいきます。

また介護につきましては、的確に利用者の状況を把握したケアプランとなつているか点検を行い給付の適正化に取り組みますとともに、関係者による準備委員会を立ち上げましたので在宅医療に関する事業の円滑な実施を図っていきます。

大貫 道夫

議員



川上 博  
議員



## 市の財政運営について

### 財政健全化と地域経済浮揚策は

総務部長／市内業者の受注機会が増えるよう努める

ここ数年予算増額とともに積立金が増加し、起債残高が減少しています。好ましい事ではあるが、その反面地元零細企業は潤っていないとも言いがたい。ゼネコン向け箱物行政を奨励するのではなく、市民生活に密着した社会基盤の整備のため、財政出動的支出を増やし、地域活性化の推進力となる施策を講じるべきと考えます。

#### 総務部長

地域経済浮揚策について

では、市が行う公共事業について、恒常的な市道整備

### 財政力指数の推移は

総務部長／財政力指数はもとより収納対策の強化に努める

事業などは継続的な地域経済対策として効果が認められ、地域経済浮揚にも貢献していると考えます。引き続き市内業者の健全な成長、育成の観点から、受注機会が増えるよう努める所存です。

財政足腰の判断材料となる財政力指数は、合併数年後0・5以上を示していたがリーマンショック以来その数字を割り込み28年度決算では3年間の平均値0・435を示しており減少の傾向にあります。数値目標の対策と今後の見通しについて伺います。

#### 総務部長

財政力指数は基準財政収入額を基準財政需要額で除した過去3年間の平均値となります。今後の動向としては、交付税の制度改正等による基準財政需要額の増減を除き、基準財政収入額での市税の増減が主なものとするため、財政力指数の改善はもとより収納対策の強化に努めていきます。

### 不用額を

### おさえる努力を

総務部長／予算編成時に物価指数を注視して不用額減少に努める

28年度決算における不用額は約6億6000万円以上示しており、一般会計規模の約3%に当たります。財政硬直化ほどの大げさではないが、このことにより必要な予算配分が滞り市民サービスの低下を招くことにもなります。予算編成時において前年度の成功例をそのまま踏襲しスライドする事が考えられます。より効率的な予算執行のため不用額を最小限に抑える努力が必要ではないかお尋ねします。

#### 総務部長

不用額は前年度と比較

すると1億9130万円ほど増加しています。これは医療福祉費、年金生活者等支援臨時福祉給付金、生活保護費や、第二中学校改築工事での不用額が主な理由です。入札差金については、予算編成の段階から物価指数など経済状況を注視して不用額の減少に努めます。



常陸大宮市役所

## 来年度の 国保税の考えは

市長／公平に検討していきます

前議会に引き続いての質問です。12月6日の茨城新聞は一面で大きく「来年度の国保税、33市町村上昇の見込み」と記事が掲載され、市民は心配しています。国保の都道府県化初年となる来年度の当市の国保税がどうなるのか、執行部の考えを伺います。

金子 卓  
議員



### 保健福祉部長

現在の保険料水準に配慮をし、国による財政支援

拡充の効果や決算補填目的の法定外繰入れなどの解消・削減のための取り組みなど、国保制度都道府県化の趣旨なども踏まえて、引き続き総合的に検討していきます。

高すぎる国保税を引き下げてほしいという市民の声に応えて、市は国保税を引き上げないという方針を持つて、市としてできることを実施する姿勢と予算づくりをするのが大事と考えます。社会保障制度としての国保税を来年度どうするのか、市長の考えを伺います。

### 市長

加入者負担のあり方や、国保制

度の改革に伴う市民の医療費の問題などを踏まえて、十分に公平に検討していきます。

## イノシシ被害 防止対策の専任 職員の採用を

産業観光部長／  
嘱託職員の必要性を  
検討していきたい

私たち日本共産党市委員会が行った「イノシシによる被害防止強化の申入れ」の中「専任の職員を採用し、地域ぐるみのイノシシ被害防止対策を行うこと」ですが、どのような検討がされ、

どのような結論を得たのか伺います。

### 産業観光部長

有害鳥獣関係の業務

は、職員が他の業務と兼務して行っている状況です。今後、イノシシ被害防止対策を強化するため、嘱託職員の必要性を検討していきたいと考えています。

### 産業観光部長

農作物の被害を防止す

るため、フェンスや電気柵等の資材に対しての補助率の拡充、新たな取り組みとして捕獲機材等の貸し出しを検討しているところですが、猟友会と連携を図りながら、捕獲強化に努めています。

**イノシシの被害防止対策は地域ぐるみで行いましょう!**

イノシシによる農作物被害は県内10市町で発生しており、被害地域が拡大しています。被害を拡大には、まず第一にイノシシの餌となる平野や農地や野山の処分、獲れ場所となるヤブの刈り払いなどの環境整備を行うことが大切です。その上で、電気柵など侵入防止柵の設置や、わなや籠による捕獲を行います。

なお、防止効果を高めるため被害防止対策は地域ぐるみで行いましょう!

**被害防止対策 3つのポイント**

- 近づけない**
  - 畑などに不要な農具や野草を放置しない。(イノシシの餌になる)
  - イノシシの隠れ場所となるヤブの刈り払いを行うなど環境を整えます。
  - 耕作放棄地を適切に管理し、イノシシの意思移動を容易にさせない。(イノシシを山に返すため)
- 侵入させない**
  - 侵入防止柵(トタン板、金網柵、電気柵)を設置して農地・農地に侵入させない。
  - 侵入防止柵を設置する場合は、十分な高さや電圧を確保することなど、種類や設置方法により、しっかりと対策を講じます。

茨城県農林水産部農地局農林環境課  
ホームページから

## 経済建設常任委員会視察

平成29年10月26日(木)～27日(金)

### 山梨県笛吹市

#### 駅周辺整備事業

老朽化した(築70年経過)石和温泉駅を、観光・交流の玄関口としての機能強化を図ること、また、バリアフリー化などの誰もが使いやすい都市空間へと整備をした手法と財源の確保などについて笛吹市を視察してきました。

この事業は、橋上駅舎への改築と駅北口広場の建設、南北自由通路の整備が主な事業で、併せて駐車場などの付随施設も整備しています。

笛吹市と同じように、当市の顔としての常陸大宮駅も老朽化しています。また水郡線により東西に分断されている状況にあり、一方において急激な人口減少から乗降客の減など厳しい現状にあります。駐車場不足も認められます。

このことを踏まえた都市区画整理事業、東西自由通路(橋上駅舎、観光案内所)等の研究、検討が必要と感じました。

### 長野県塩尻市

#### 林業・木材産業の振興について

森林資源を無駄なく活用し、その利益を山側に還元することで、林業を産業として復活させ、森林の再生や木材産業の振興を図る「信州F・POWERプロジェクト」について視察をしました。

## 広報広聴常任委員会視察

平成29年10月30日(月)～31日(火)

### 秋田県大館市

#### 議会広報紙の編集等について

大館市の『おおだて議会だより』は、市民と議会のかけ橋として、議会活動を広く周知するため、わかりやすく親しみやすい読まれる広報紙を目指しています。連載している「私も ひ・と・こ・と」のページは、市民の「なまの声」を募集し、掲載しています。記事内容の正確性、誤字誤記には特に注意しているとのこと。また、わかりやすさ、ビジュアル化、レイアウトを刷新するなど12ページと限られた紙面の中で、市民に手にとってもらえるよう、広報紙のさらなる充実に向け取り組んでいます。

当委員会においても委員会審議の報告や記事全般の構成など、手にとって読んでいただけるような広報紙を目指し、さらなる検討を重ね情報の発信に努めていきます。

#### 議会報告会の内容について

議会報告会については、それぞれの開催内容や状況、課題点等意見を交換し、次回の報告会開催へ向け有意義な研修になりました。



秋田県大館市

## 議会運営委員会視察

平成29年11月14日(火)～15日(水)

### 福岡県古賀市

#### 議会改革の取り組みについて

古賀市議会では、議会基本条例に基づき「政策推進会議」を開催しています。各党派や議員から提案されたテーマについて、プレゼンテーションを実施し、様々な政策課題が発表されました。その後、役員会の中で複数議員から提案された「公共交通の充実」について、調査・研究し政策提言を行っていくことが決定しました。

常陸大宮市議会としては、既に制定されている議会基本条例の下、議会報告会などを通じ市民から多くの意見に耳を傾け、そして市民ニーズに合った政策課題を提案し、速やかに実施していけるかが焦点となります。また、地元根ざした政策・提言を市民に発信し、執行部と協議しながら協力を得て進めていくことが重要であると考えます。

### 福岡県嘉麻市

#### タブレット端末機の導入について

嘉麻市議会では、ペーパーレス化について協議し、執行部と調整を図りタブレット端末機の導入を決定しました。機器の導入により、ペーパーレス化が図られることは言うまでもなく、資料の受け取り、各種文書の受け渡しが可能となるほか、資料の保管場所が縮小されるなど大きな成果を上げたとのことでした。

環境の保全を考え、事務の効率化を図る観点からペーパーレス化を推進することは、各議員に課せられた責務と強く感じました。



# 報 研 告 修

## 茨城県市議会議長会議員研修会

期 日：平成29年11月6日(月)～7日(火)

場 所：ホテル マロウド筑波（土浦市）

演 題：「地方議会改革」

講 師：野村 稔氏（地方議会研究会 代表）

出席者：高村 和郎、岡崎 榮一、坂本 繁輝、大瀧愛一郎、  
小原 明彦

## 議員研修会

期 日：平成30年1月23日(火)

場 所：市役所 議会会議室

演 題：「地方議会の議員の役割と責務」

講 師：野村 稔氏  
（地方議会研究会 代表）

出席者：全議員



## 本会議・各委員会の議員出退状況

平成29年1月から平成29年12月までの間に開催された、①本会議（定例会・臨時会）、②常任委員会等（総務・文教福祉・経済建設・広報広聴・予算決算常任委員会及び議会運営委員会）、③特別委員会（行財政改革調査・議員定数検討）の議員の出退（出席・欠席）状況をお知らせします。

（回数）

議員名	①本会議		②常任委員会等 <sup>※1)</sup>		③特別委員会 <sup>※1)</sup>	
	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席
黒部博英	20	0	36	0	14	0
小原明彦	20	0	41	0	14	0
大瀧愛一郎	20	0	20	0	14	0
岡崎欣也	20	0	41	0	4	0
三次弘史	20	0	21	0	14	0
坂本繁輝	20	0	41	0	14	0
富山和男	20	0	21	0	3	1
大貫道夫	20	0	43	0	13	1
小森敬太郎	20	0	58	1	14	0
吉川美保	20	0	21	0	13	1
小森敏雄	20	0	60	0	4	0
田沢祐男	20	0	64	0	4	0
川上博	20	0	20	0	4	0
武石寿長	20	0	43	1	14	0
高村和郎	20	0	31	0	※2) —	—
岡崎榮一	20	0	19	1	4	0
淀川茂樹	20	0	43	0	4	0
掛札行雄	20	0	※3) 44	0	14	0
秋山信夫	20	0	42	2	14	0
金子卓	20	0	25	0	14	0

※1) ②と③の回数については、各議員の常任委員会及び議会運営委員会、特別委員会への委員就任状況により、委員会の開催日が異なるため、出席回数に差があります。

※2) 高村和郎議長は、特別委員会には就任していません。

※3) 予算決算常任委員会（決算）には、議員選出監査委員である、掛札行雄議員は審査に加わりません。

# 議会報告会 開催のお知らせ

## 皆さまの“生の声”をお聞かせください

市議会では、意見交換会を主とした議会報告会を開催します。  
この報告会は、市民の皆さまと向き合い、貴重なご意見を直接お聞きし、意見交換をする場です。どなたでも参加できますので、お気軽に会場へお越しください。  
多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

### 内容

- ・各委員会の活動報告について
- ・意見交換会のテーマ：『地域の現状と課題』

### 日程

日時	会場
2月20日(火) 午後2時	おおみやコミュニティセンター 2階 多目的ホール
	御前山市民センター 1階 大集会室

※ご都合のよい会場へお気軽にお越しください。



昨年の議会報告会

## 第1回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	事項
2月28日	水	本会議	開会、議案説明
3月 1日	木	休会	議案調査
2日	金	休会	議案調査
5日	月	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算審査
6日	火	本会議 常任委員会	補正予算(委員会審査報告、討論、採決)
7日	水	常任委員会	
8日	木	常任委員会	
9日	金	予算決算常任委員会	予算審査
12日	月	予算決算常任委員会	予算審査
13日	火	休会	議案調査
14日	水	予算決算常任委員会	予算審査
15日	木	本会議	一般質問
16日	金	本会議	一般質問
19日	月	休会	議案調査
20日	火	本会議	委員会審査報告、質疑、 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議員長  
編集 広報広聴常任委員会  
〒319-2292  
茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
TEL 0295-52-1111(代) 内線413  
0295-53-0393(直)  
FAX 0295-52-2186  
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp  
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>  
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

## 議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第4回定例会の傍聴者は延べ35人でした。）



ひたまる

## 表紙の言葉

青少年育成常陸大宮市市民会議村石支部による、小正月の伝統行事の継承「もちつき・繭玉作り体験教室」が開催され、村田小学校の児童がもちつきを行っているところです。

委員 坂本 繁輝

余寒がなお厳しい折、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。  
今年の干支は戌戌です。犬も歩けば棒に当たるといいますが、本年が皆様にとってワンダフルな年でありますようお祈り申し上げます。  
ここに議会広報第53号を送りいたします。本号は12月議会のあらましです。  
広報委員一同よりよい紙面づくりに努めていますが、ご高覧の上、ご意見ご感想をお寄せいただければ幸甚に存じます。

## 編集後記